

国際知財ニュース

－メタバースについて－

2022 年 1 月

1, ディズニー社 (Disney)、メタバース特許を取得

Cointelegraph 社の報道により、米国ディズニー社は、2021 年 12 月 28 日に「現実世界の会場における仮想世界のシミュレーター (virtual-world simulator in a real-world venue)」(米国特許 11,210,843) の特許を取得した。その特許は、2020 年 7 月に米国特許商標庁に申請されたものであり、テーマパークの来場者のためにパーソナライズされたインタラクティブなアトラクションを作成する特許である。

特許技術は、ディズニーのテーマパークで、ヘッドセットを使わない拡張現実 (AR) アトラクションを容易にするものである。携帯電話を使って来場者を追跡し、パーソナライズされた 3D 効果を近くの物理的空間、壁、公園内のオブジェクトに生成して投影することで、仮想世界を作成することができる。

2, ウォルマート (Walmart)、メタバースへの準備

米国 CNBC により、小売り最大手の米ウォルマートは、メタバース (仮想空間) で顧客に仮想商品を販売するビジネスに備え、独自の暗号通貨と非代替性トークン (NFT) のコレクションを作成する計画でメタバースに挑戦しているようである。

米国特許商標庁によると、ウォルマートは 2021 年 12 月 30 日にメタバースに関する 7 つの商標登録を出願した。それらの 1 つは、ブロックチェーンテクノロジーの暗号通貨、仮想通貨の金融交換、オンラインコミュニティで使用するためのデジタル通貨と貴重なトークンの作成、ブロックチェーンテクノロジー NFT のトークンの発行などに関する。

3, 百度 (バイドゥ)、メタバースの中で 10 万人規模の発表会

中国インターネット検索最大手の百度 (バイドゥ) は 2021 年 12 月 27 日、仮想空間「メタバース」の中で 10 万人規模の発表会を行った。発表会が行われたのは百度が開発したメタバース「希壤」(<https://vr.baidu.com/product/xirang>) で、中国で初めてメタバースで開催される大規模なイベントである。これにより、10 万人がスムーズに利用できる仮想空間の世界が実現されている。